

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	41	糖尿病の方への献立、介護食等、一人一人、その方の状態に応じた支援は、いま一つ出来ない。	糖尿病予防、悪化予防、栄養バランスのとれた食事の確保。脱水、便秘予防に気をつける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指導、助言を仰ぐ。</li> <li>・栄養士等の助言を仰ぎ、摂取量・栄養バランス</li> <li>・糖尿病食、介護食について学習する。</li> </ul>	6ヶ月
2	27	日々、個人記録に生活状況やケアの実践や気づきを記録しているが、いま一つ繊細な記録となっていない。	日々の様子やケアの実践、結果、気づきや工夫をしっかりと記録し、今後の変化や、対応の仕方等にも生かせるようにしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフミーティングにより、スタッフ全員で意見交換し、記録の仕方について、日々、話し合っていく。</li> </ul>	6ヶ月
3	36	入居者に対して、普段の日常会話が、つつい慣れ合いになりがちである。	一人ひとりの人格を尊重し、尊厳やプライバシーに配慮した言葉掛けを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフミーティング、日々のスタッフ間のコミュニケーション等で話し合い、入居者一人ひとりに対し、尊重した言葉掛けを行う。</li> </ul>	6ヶ月
4	4	大体の方は、自らや声掛けにより口腔ケアは出来ているが、一部の方は、面倒くさがられたり、朝はするがその他はしない、等、出来ない時もしばしばある。	一人ひとり、その方に合った声掛けを行い、必要があれば介助を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔ケアの意義等を説明し、少しでも出来るように支援していく。</li> </ul>	6ヶ月
5	8	権利擁護制度に関しては、一部職員には理解している者もいるが、全員にはいきとどいていない。現在、後見人制度を活用されている入居者もおられるので、スタッフ全員の理解が必要である。	スタッフ全員が権利擁護制度に関心を持ち、理解した上で、関係者と共に協力し、支援出来るようにしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフミーティング等でのスタッフ全員の周知。</li> <li>・関係者(行政書士等)の助言を仰ぐ。</li> <li>・外部研修への参加。</li> </ul>	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。